

# ■ 指定管理者制度導入施設 中間評価シート ■

## 1 基本情報

公の施設名	相模原市立あじさい会館(南分室・緑分室含む)
指定管理者名	社会福祉法人 相模原市社会福祉協議会
指定期間	平成31年4月1日から令和6年3月31日まで
施設設置条例	相模原市立市民福社会館条例
施設の設置目的	社会福祉の総合的な推進及び社会福祉活動の育成発展を図り、もって市民福祉の増進に資するため
施設概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>●あじさい会館(中央区富士見6-1-20) ホール、講習室、大和室、第1和室、第2和室、第3和室、ボランティア活動室、談話室 第1展示室、第2展示室</li> <li>●あじさい会館南分室(南区相模大野6-22-1 南保健福祉センター内) 高齢者交流室、談話室、情報交換ルーム、ボランティア活動室</li> <li>●あじさい会館緑分室(緑区西橋本5-3-21 緑区合同庁舎内) 高齢者交流室、談話室、情報交換ルーム、ボランティア活動室</li> </ul>
施設所管課	健康福祉局 地域包括ケア推進部 高齢・障害者福祉課

## 2 管理実績

項目(単位)	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
利用者数合計(人) (あじさい会館)	128,499	44,101	63,048		
貸館率(%) (あじさい会館)	49.4	41.5	33.6		
利用者数合計(人) (南分室)	17,280	6,729	11,376		
貸館率(%) (南分室)	44.1	38.6	38.7		
利用者数合計(人) (緑分室)	15,301	5,261	8,154		
貸館率(%) (緑分室)	42.5	31.1	32.7		
利用料金合計(円)	12,410,750	4,977,584	8,119,147		

※新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、次の期間、施設の利用を休止したほか、一部期間で利用制限を行った。

【令和元年度】令和2年3月2日～3月31日

【令和2年度】令和2年4月1日～7月10日、令和3年1月13日～3月21日

【令和3年度】令和3年8月6日～9月30日

### 3 成果指標の達成度

評価 (5評価)	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	評価点 (20点満点)	評価点
	<b>B</b>	<b>B</b>	<b>C</b>				<b>8.3</b>

指標	
指標名 (単位)	福祉団体の利用回数(単位:回)(南分室及び緑分室を除く)
指標式と指標の説明	福祉利用施設の利用回数+福祉団体の一般利用施設の利用回数 あじさい会館を拠点とした福祉活動の推進利用状況を評価するための指標

項目 (単位)	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
目標値 (回)	2,310	2,320	2,330		
実績値 (回)	2,223	2,142	2,079		
達成度 (%)	96.2%	92.3%	89.2%		

### 4 事業の実施状況

評価 (5評価)	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	評価点 (20点満点)	評価点
	<b>S</b>	<b>S</b>	<b>A</b>				<b>18</b>

自主事業		
主な事業名	内容等	効果等
「あじさい会館の日」イベント	世界アルツハイマーデー普及啓発事業として、映画会等を実施した。	市民の認知症理解の向上に寄与した。
ロビー展示	ロビーを活用して、福祉団体の作品展やボランティア活動等啓発パネル展等を開催した。	市民の福祉に対する理解促進や施設の利用促進に寄与した。
あじさい大学OB会ロビー展示	ロビーを活用して、あじさい大学(高齢者大学)受講生OBサークルによる絵画等を展示した。	高齢者の文化・芸術活動の促進に寄与した。

## 5 利用者の満足度

評価 (5評価)	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	評価点 (20点満点)	評価点 <b>15</b>
	<b>A</b>	<b>A</b>	<b>A</b>				

### 利用者満足度調査

調査手法	利用者へのアンケート調査を実施
目標値の基準	利用満足度の設問に対する「満足」と「やや満足」の合計の割合

項目 (単位)	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
目標値 (%)	90.0	90.0	90.0		
実績値 (%)	97.4	96.8	97.3		
達成度 (%)	108.2%	107.6%	108.1%		

### 利用者意見の把握に資するその他の取組

主な取組事項	取組内容
アンケートBOX	館内施設入口にアンケート用紙及び回収箱を設置し、施設の利用、案内表示、職員の対応等について調査している。
自主事業アンケート	参加者にアンケートを配布し、事業内容、運営に関すること及び今後の事業への要望等について調査している。

### 利用者意見に対する対応

主な意見	対応内容
新型コロナウイルス感染対策により撤去したロビー等の休息用のベンチ等を戻して欲しい	ロビー、ホワイエ(ホール前休憩コーナー)へのベンチの再設置を行った。
館内の照明が暗い	ロビー及びホール前廊下を中心に、館内天井照明の復旧、照度の高い電球への交換を行った。

## 6 施設の経営状況

評価 (5評価)	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	評価点 (20点満点)	評価点 <b>13</b>
	<b>B</b>	<b>B</b>	<b>S</b>				

### 施設の収支概要

(千円)

項目	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
収入 (a)	105,731	104,902	108,428		
指定管理料	92,090	93,036	92,604		
利用料金収入	13,004	4,978	8,119		
その他の収入	637	6,888	7,705		
支出 (b)	111,458	110,581	107,365		
人件費	25,847	24,207	20,308		
本社管理経費	0	0	0		
その他の支出	85,611	86,374	87,057		
本体事業収支 【(a)-(b)】 (c)	<b>-5,727</b>	<b>-5,679</b>	1,063		
自主事業収入 (d)	346	0	109		
自主事業支出 (e)	749	79	181		
自主事業収支 【(d)-(e)】 (f)	<b>-403</b>	<b>-79</b>	<b>-72</b>		
全体収支 【(c)+(f)】	<b>-6,130</b>	<b>-5,758</b>	991		
備考	新型コロナウイルス感染症拡大防止措置の影響による施設の休館等に伴う損失補償については、各年度の収支に含まれていない。 R1年度 1,789,165円 / R2年度 3,949,066円 / R3年度 なし				

## 7 管理業務の履行状況

検査項目	確認結果				
	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
管理業務	適正に実施	適正に実施	適正に実施		
危機管理	適正に実施	適正に実施	適正に実施		
人員配置・地元活用	適正に実施	適正に実施	適正に実施		
現金管理	適正に実施	適正に実施	適正に実施		
会計・経理	適正に実施	適正に実施	適正に実施		
情報セキュリティ	適正に実施	適正に実施	適正に実施		
情報公開・個人情報保護	適正に実施	適正に実施	適正に実施		
市への報告事項・事前承認等	適正に実施	適正に実施	適正に実施		
加点の有無	有	有	有		
主な加点内容	現金管理において、1日に複数回金額確認をしております。適正かつ厳重な管理が行われていることから加点するもの	現金管理において、1日に複数回金額確認をしております。適正かつ厳重な管理が行われていることから加点するもの	現金管理において、1日に複数回金額確認をしております。適正かつ厳重な管理が行われていることから加点するもの		

## 8 提案事項のうち未実施のこと

主な事項	内容等	理由・今後の実施見込等
福祉講座・イベントの開催	認知症啓発事業、終活啓発講座、ファミリーコンサート開催	新型コロナウイルス感染予防の見地から事業を中止し、認知症啓発予防「映画会」のみ開催した。令和5年度実施に向けてファミリーコンサートは催事実施団体と協議中である。
児童向け「福祉ワークショップ」の開催	ロビーを利用した福祉ショップ「バオバブ」と共催する夏季休暇中の障がい者との手工芸作品制作	新型コロナウイルス感染予防の見地から中止している。令和5年度の再開に向けて「バオバブ」と協議中である。
和室の利用促進	夜間の時間帯の利用促進	今後も利用者の増加に向けた施設のPRIに努めるが、和室という部屋の構造上、夜間の利用増は見込めないとする。

## 9 提案事項にないが実施したこと

主な事項	内容等	効果等
新型コロナウイルス感染予防対策	利用施設の器具什器等に抗菌、抗ウイルス加工を実施	利用者に依頼していた椅子、机等のアルコール消毒を廃止し利用者負担を軽減した。
新型コロナウイルスワクチン接種支援	ワクチン接種情報のロビーへの掲出	ワクチン接種情報についての高齢者の理解促進に寄与した。

## 10 指定管理者の自己評価

新型コロナウイルス感染症拡大による利用施設の貸出中止、利用時間の短縮等各種の利用制限が生ずる中で、市民（利用者）の方々には負担をかけることの多い期間であった。

コロナ禍での市民に対する支援策が種々講じられる中で、ワクチン接種情報の提供、高齢者向けワクチン接種支援への会場提供、経済的支援策に係る担当部署の案内等来館者に対する必要情報の提供に取り組んだ。

令和5年度においては、コロナ禍以前に実施していたイベント等を復活させていきたい。

## 11 所管課意見

・新型コロナウイルス感染症の流行初期から様々な感染拡大防止策を迅速に実施し、特に緊急事態宣言下においても、市や福祉団体の事務室が館内に設置されていることなどから施設の休館や閉鎖もできず、来館する相談者も増加する中で、来館者の安心・安全の確保に努めたことを高く評価する。

・一方で、コロナ禍での施設の利用制限のほか、団体活動の自粛やリモート会議の普及等に伴い、成果指標が一度も目標値に達していない。社会情勢の変化や利用者のニーズに速やかに対応し、より利用しやすい施設となるよう努めていただきたい。また、提案があったものの実施できていない自主事業等もあることから、積極的に事業を実施するほか、施設のPRも進め、施設利用者の増加に努めていただきたい。

## 12 選考委員会意見

・成果指標の達成度は、3年間連続して100%を下回る結果となった。コロナ禍において高齢者や障害者など支援が必要な市民も増えているものと思われ、市民の福祉活動の拠点として、あじさい会館の役割はますます重要になっていることから、引き続き利用増に向けた取組を進めていただきたい。

・利用者満足度については、来館者への適切な案内やスタッフによる丁寧な声掛けなどが定着していることで、毎年目標値を達成しており、さらに、通年でアンケートBOXを設置するなど、利用者の意見を積極的に取り入れて施設の運営を行う姿勢が見られる。引き続き、利用者意見の把握に努め、高い満足度を継続していただきたい。

・施設の経営状況は、令和元年度の赤字収支や新型コロナウイルス感染症の影響による利用料金収入の減少を踏まえ、令和2年度途中から配置職員の職種を変更するなどして人件費を下げるなど努力が見られる。物価高騰等に伴い、今後も支出が増加することを見据え、利用料金収入や自主事業収入を増加させる取組に期待する。

・新型コロナウイルス感染症の影響により、提案事項のうちイベントの開催等ができていない。イベントの開催は、市民の福祉への理解促進にもつながることから、今後、感染症の状況を勘案しつつ開催に向けて取り組んでいただきたい。

### 総合評価（自動判定）

**A**

(75/100)

